

EV(電気自動車全般)に関するQ&A

購入検討に関すること

EVの魅力とは。	人にもよりますが、1. 燃料費が安い 2. 環境意識 3. 補助金がある 4. エンジンと比べてとても静か 5. 災害時に蓄電池になる 等です。それ以外、先進性、知能性、ブランド性を価値とすることもあります。
逆に、EVの不安要素とは。	・よく言われているのが、1. 車両本体価格の高さ(※ガソリン車と比べて価格が高め) 2. 充電設備(インフラ)の不足 3. 走行距離が心配 4. リセールバリュー(買い替え時に売るときの価格)が低い 等です。
ガソリン車と電気自動車、どちらが安い比較してほしい。	比較するフェーズは大きく2つあります。 【購入時】①購入を検討している車種 ②オプション費用 ③ローンの場合の月額料金 【維持・管理】③車を使う頻度 ④頻繁に往復する距離 ⑤電気料金(契約形態)等、一概に比較が難しいものになります。 なお、購入時については、各社にて見積もりのシミュレーションができるページがある場合もありますのでご参考になしてください。
国の補助金はいくら？	現在、新車購入時しか補助金の適用はありません(令和8年5月時点)。車種によって補助金額が違います。申請方法、申請受付時期等、詳しいことは、補助金交付申請先の「一般社団法人次世代自動車振興センター」のサイトでご確認ください。
戸建てに住んでないと無理なのか？	確かに、購入者は戸建ての方が多いいのは事実です。自宅は充電設備を設置していないけど、よく買い物に行く場所にEV充電設備があるので、そこで充電してから帰る、という方がいらっしゃいました。

維持・管理・買い替えに関すること

充電設備はどこにありますか？	多くの民間事業者でEV充電スタンドを検索できるアプリ(アプリケーション)があります。また、PCでも充電スタンド(ステーション)をまとめているサイトもございます。 充電設備も、急速充電と普通充電等がございます。 また、購入したディーラーが設置している充電ステーションしか利用できない、という訳ではありません(たとえば、A社のディーラー付近に設置している充電設備が、A社の車でしか充電できないという訳ではなく、B社の電気自動車にも充電できる、という意味です)。
EVを乗っていて、買い替え時にガソリン車に戻ることはありますか？	ほとんどありません。EVを買い替える時も、またEVの方が多いいです。
EVに少し興味があるがタイミングに迷っています。	事例としては、ご自宅に太陽光発電設備を設置していて、契約時の売電が10年間で終了するタイミングで、蓄電池を設置し、さらに余る電気でEVを検討する方が多いように思います。 EV業界はまだまだ「未知の世界」と思われ、不安を感じるかもしれません。お客様の不安を解消するのが私たち(ディーラー)の仕事だと思っています。 試乗することで、EVの良さを体感し、購入する方も増えています。ご興味がある車種があれば、ぜひ試乗してみてください。